第112期報告書

佐渡島の金山の世界文化遺産登録をお祝いしたラッピングバス

株主の皆様へ

当連結会計年度におけるわが国経済は、設備投資に持ち直しの動きがみられ企業収益の改善が進んでいるものの、エネルギー・資源価格の高止まり、国内物価上昇に加えて米国の今後の政策動向、世界情勢の緊迫化等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

こうした事業環境の中、当社グループは全社を挙げて営業活動を積極的に展開し、事業基盤の強化に努めてまいりました。

当連結会計年度の売上高は19,998百万円（前期比3.0%増）、営業利益は2,016百万円（前期比19.9%増）、経常利益は1,612百万円（前期比22.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,086百万円（前期比2.1%増）となりました。

新潟交通株式会社
代表取締役社長　星野佳人

セグメント別業績概況

（運輸事業）
一般乗合バス部門では、2024年3月の新潟駅高架化に伴い駅の南北を結ぶ新路線を開設し利便性向上に努めたほか、「こどもデザインラッピングバスコンテスト」、「万代シテイバスまつり2024」等、バスへの関心を高める取り組みを実施しました。また、スマートフォンアプリ「りゅーとLink」を新たにリリースし、賞品が当たるキャンペーンの実施や、デジタル一日乗車券の販売を通じて、バス利用者の利便性向上及びサービス満足度向上に努めました。さらに、2024年11月と2025年3月に新潟市が実施した「バス無料デー」に参画し、バス利用のきっかけづくりと新規顧客層の掘り起こしを図りました。加えて、2023年9月に実施した運賃改定が通期で寄与したこともあり、一般乗合バス部門全体では、前期比増収となりました。
高速バス部門では、都市間高速バスにおいて2024年10月に長野線の全便運行再開に加えて、一部路線を除き運賃改定を実施したこと等により、高速バス部門全体で前期比増収となりました。
貸切バス部門では、佐渡島の金山の世界文化遺産登録を受け旅行業者からの貸切需要の増加や2023年10月からの貸切バス新運賃制度の適用効果もあり、前期比増収となりました。
この結果、運輸事業の売上高は8,560百万円（前期比6.5%増）となりました。

（不動産事業）
不動産事業では、週末を中心として集客を高めるイベントや当社が運営管理するビルボードプレイスにおいて各種販売促進キャンペーンを実施する等、賑わい創出に努めたことに加えて、バスセンタービルにアミューズメント施設や占いの館、ホテルビルに雑貨店などを新たに誘致し施設の魅力向上に努めました。しかし、2024年3月にオープンした近隣地域の競合商業施設への来街者の分散による影響もあり、賃料収入及び駐車場収入は前期比減収となりました。
この結果、不動産事業の売上高は2,643百万円（前期比8.0%減）となりました。

（商品販売事業）
観光土産品卸売部門では、新潟空港や新潟駅及びインバウンド需要が回復してきている湯沢地区を中心に県内各地の販売店への土産品の卸販売が堅調に推移したことに加えて、2024年3月にオープンした直営店が売上増に寄与して前期比増収となりました。
この結果、商品販売事業の売上高は2,492百万円（前期比7.6%増）となりました。

（旅行事業）
旅行事業では、募集型企画旅行において日帰りバスツアーや海外ツアーが堅調に推移しました。手配型企画旅行においては、企業及び行政案件の研修旅行や視察旅行などを受注しましたが、教育旅行において中学校・小学校の修学旅行受注校数が減少し、前期比減収となりました。
この結果、旅行事業の売上高は2,619百万円（前期比3.6%減）となりました。

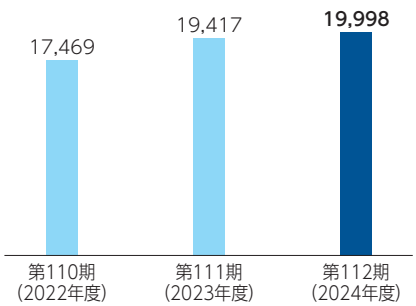
（旅館事業）
旅館事業では、新潟市内の「万代シルバーホテル」において、各イベントにおける団体客や台湾を中心とした訪日外国人観光客等の宿泊客を獲得したこと等から前期比増収となりました。また、佐渡市内の「国際佐渡観光ホテル八幡館」について、2024年7月の佐渡島の金山の世界文化遺産登録の影響を受け、募集型企画旅行の宿泊客数が伸長した結果、旅館事業全体の売上高は、1,678百万円（前期比3.1%増）となりました。

（航空代理事業）
航空代理事業においては、2024年4月、9月及び2025年3月の国内線における新規路線の開設等により国内線、国際線ともに運航本数の増加を受け空港業務受託手数料が増加したこと等により、前期比増収となりました。
この結果、航空代理事業の売上高は785百万円（前期比21.2%増）となりました。

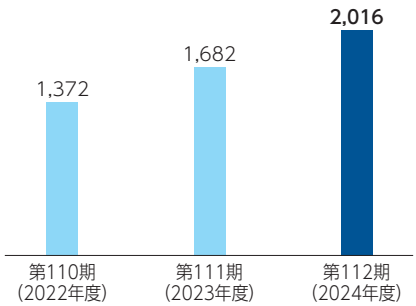
（その他事業）
広告代理業においては、佐渡島の金山の世界文化遺産登録を受けた慶祝広告の実施や年賀広告及びデジタルサイネージを主とした自社広告媒体による広告収入が堅調に推移したことにより、前期比増収となりました。
清掃・設備・環境業においては、清掃部門での定期物件の新規獲得や環境部門におけるスポット物件の受注増等により、前期比増収となりました。
この結果、その他事業全体の売上高は1,218百万円（前期比1.9%増）となりました。

連結財務ハイライト

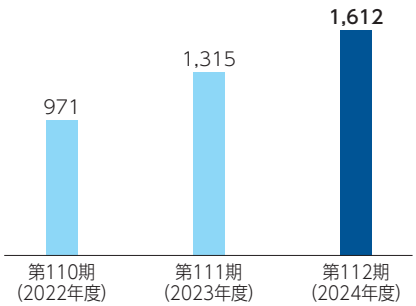
売上高 (単位：百万円)



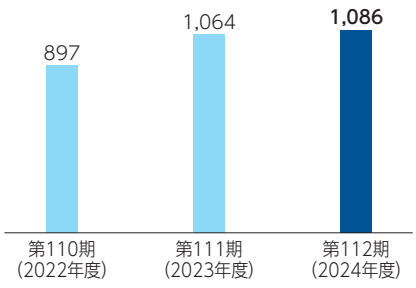
営業利益 (単位：百万円)



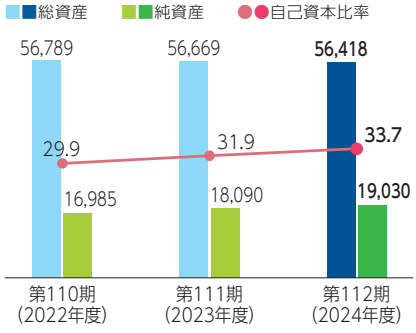
経常利益 (単位：百万円)



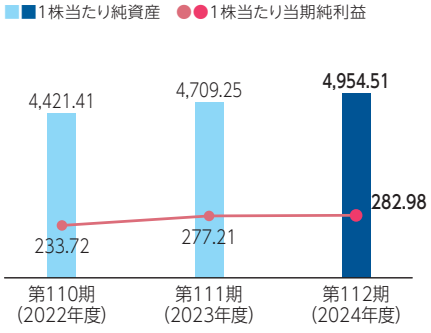
親会社株主に帰属する当期純利益 (単位：百万円)



総資産／純資産／自己資本比率 (単位：百万円、%)



1株当たり純資産／1株当たり当期純利益 (単位：円)



トピックス

2024年
4月
5月
6月
7月
8月
9月
10月
11月
12月
2025年
1月
2月
3月

4月 さよなら 新潟駅万代口 バスターミナルの日

新潟駅万代口バスターミナルの地面や縁石に自由に描いてもらいました。

6月 GiGO オープン

新潟県内初出店のアミューズメント施設

7月~9月 夏のイベントで盛り上がる 万代シテイ!

JIM BEAM SUMMER FES 2024

にいがた総おどり

8月 佐渡島の金山 ラッピングバス運行開始

9月 万代シテイ バスまつり2024& こどもデザイン ラッピングバス コンテスト 表彰式

2024年もイベント盛りだくさんでした‼

11月 新車納車

11月 3月 バス無料デー

12月 りゅーと Linkアプリ リリース

会社概要・株式の状況

会社概要（2025年3月31日現在）

会社名	新潟交通株式会社
本社	新潟市中央区万代一丁目6番1号
設立	1943（昭和18）年12月
資本金	42億2,080万円
代表者	代表取締役　星野佳人
従業員数	568名
事業内容	旅客運送事業・一般旅行業・航空代理業・不動産業・駐車場経営・生活関連用品の販売など
事業所	入船営業所、新潟南部営業所、新潟東部営業所、新潟北部営業所、新潟西部営業所、内野営業所、くれよん万代

株式の状況（2025年3月31日現在）

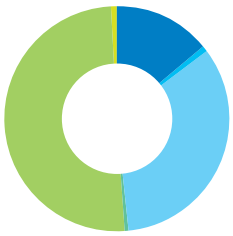
発行可能株式総数	10,000,000株
発行済株式の総数	3,864,000株（うち、自己株式22,959株）
株主数	2,698名

大株主の状況

株主名	持株数(百株)	持株比率(%)
株式会社第四北越銀行	1,749	4.55
株式会社ブリヂストン	1,638	4.27
いすゞ自動車株式会社	1,550	4.04
太平興業株式会社	1,332	3.47
損害保険ジャパン株式会社	1,180	3.07
株式会社みずほ銀行	1,050	2.73
三菱ふそうトラック・バス株式会社	1,035	2.69
清水建設株式会社	1,000	2.60
三井住友海上火災保険株式会社	952	2.48
新潟いすゞ自動車株式会社	767	2.00

（注）　持株比率は自己株式（229百株）を控除して計算しております。

株式所有者別分布図



- 金融機関 …… 14.16%
- 金融商品取引業者 …… 0.83%
- その他の法人 …… 33.45%
- 外国法人等（個人含む）…… 0.54%
- 個人・その他 …… 50.42%
- 自己名義株式 …… 0.59%

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会　3月31日 期末配当　3月31日 中間配当　9月30日 その他必要がある場合には、予め公告をして基準日を定めます。
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社
事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社　本店証券代行部
郵便物送付／電話お問い合わせ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社　証券代行部 TEL.0120-288-324（フリーダイヤル）
公告方法	電子公告といたします。 (当社ホームページ掲載 https://www.niigata-kotsu.co.jp/ir) ただし、電子公告によることができない事故、その他止むを得ない事由が生じた場合は、新潟日報に掲載をいたします。 ※決算公告に代えて、貸借対照表、損益計算書は、EDINET（金融商品取引法に基づく有価証券報告書等の開示書類に関する電子開示システム）にて開示しております。
上場証券取引所	株式会社東京証券取引所　スタンダード市場
証券コード	9017

【株式事務に関するご案内】

● **証券会社でお取引をされている株主様**

お手続き お問い合わせ先	お取引のある証券会社
お手続き内容	住所変更、単元未満株式の買取・買増請求、配当金受取り方法のご指定、相続に伴うお手続き等

● **特別口座に記録されている株主様**

特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
お手続き お問い合わせ先	〒168-0063　東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部 TEL.0120-782-031（フリーダイヤル）
お手続き内容	住所変更、単元未満株式の買取・買増請求、配当金受取り方法のご指定、相続に伴うお手続き等
特別口座での留意事項	特別口座では、株式の売却はできません。売却するには、証券会社にお取引の口座を開設し株式の振替手続を行う必要がございます。

● **証明書の発行等、その他の株式に関する手続きは当社株主名簿管理人（みずほ信託銀行）が承ります。**

お手続き お問い合わせ先	〒168-8507　東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社　証券代行部 TEL.0120-288-324（フリーダイヤル） ※ 本郵送先は事務センターにつき、ご来店による受付はできませんのでご了承ください。
お取扱店	みずほ信託銀行株式会社　本店及び全国各支店

すべては安全から——
新潟交通

VEGETABLE OIL INK　UD FONT